

2018年5月吉日

第28回千葉県周産期・新生児研究会のご案内（第2報）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

第28回千葉県周産期新生児研究会のプログラムが完成しましたのでお知らせいたします。

日時：2018年6月2日（土）14：00～17：50

会場：ホテル一宮シーサイドオーツカ 別館4F 大会議室「フェニックスホール」

住所：〒299-4301 千葉県長生郡一宮町一宮 10000

TEL. 0475-42-6411

アクセス：下記ホテルHPをご参照ください。

<https://www.seaside-otsuka.com/access/>

研究会参加費：医師 3,000円、看護師・助産師・その他医療職等 1,000円

プログラム：詳細は別紙ご参照ください。

当日は例年通り懇親会を研究会会場ホテル内にて18:30より行います。

申し込みをしていない方も飛び入り参加は可能ですので、皆様ぜひ奮ってご参加ください。

懇親会参加費は医師7,000円、その他5,000円を予定しております。

なお、申込みは締め切りでしたが、宿泊される方の宿泊費は11,000円となります。多数のみなさまのご参加をお待ちしております。

送迎シャトルバス

■一宮駅発ホテル行

13:30 発（13:18 一宮着の電車に接続）

■ホテル発一宮駅行

18:30 発（18:55 一宮発千葉行の電車に接続）

20:40 発（21:02 一宮発千葉行の電車に接続）

当番幹事：千葉大学医学部附属病院 婦人科・周産期母性科 生水 真紀夫

事務局：千葉大学医学部附属病院 周産期母性科 藤波 涼子

【プログラム】

【開会挨拶】 14:00~14:05

当番幹事：千葉大学医学部附属病院 婦人科・周産期母性科 尾本 暁子

【一般演題】 14:05~15:05

座長：松戸市立総合医療センター 産婦人科 真田 道夫
千葉大学医学部附属病院 NICU 副看護師長 西宮 岳

1. 当院における腔壁血腫の予後の検討

帝京大学ちば総合医療センター 産婦人科 鈴木 陽介

2. 妊娠期からの虐待予防の試みの一例

亀田総合病院 総合周産期母子医療センター 産科 助産師 土井 真理子

3. 「院内こども安全対策委員会」が関与した新生児病棟入院症例の検討

順天堂大学医学部附属浦安病院 小児科/地域周産期母子医療センター 小川 悠

4. 新生児科長期入院児の生活リズムを調整する看護介入について

—在宅で家族と生活することを見据えて—

国保旭中央病院 新生児科 看護師 来栖 智恵

5. ライソゾーム病などの新しい新生児スクリーニング事業

千葉県こども病院 遺伝診療センター 新生児科 鶴岡 智子

〈休憩 15分〉

【ワークショップ】 特定妊婦への支援～育児困難者への多職種アプローチ

15:20~16:30

座長：千葉大学医学部病院 周産期母性科 岡山 潤

千葉県こども病院 こども・家族支援センター MSW 河野 司

1. 特定妊婦の支援 ～当院の多職種協働による関わり～

松戸市立総合医療センター 産科病棟 寺内 律子

2. 院内における特定妊婦支援の現状と課題 ～MSWの立場から～

国保直営総合病院 君津中央病院 MSW 田村 朝江

3. 社会的ハイリスク妊産婦に対する支援

医療法人社団 成和会 山口病院精神保健福祉士 (PSW) 中村 奈峰子

4. 新生児科の看護師としての立場から

成田赤十字病院 新生児科 中川 仁知子

〈休憩 15分〉

【教育講演】 16:45~17:45

座長：国際医療福祉大学医学部 産婦人科学主任教授 田中 宏一

胎児心拍数モニタリングの現状

宮崎大学医学部付属病院 病院長 鮫島 浩

【閉会挨拶】 17:45~17:50

次回当番幹事：松戸市立総合医療センター周産期母子医療センター長兼産科部長 藤村 尚代

当番幹事：千葉大学医学部附属病院 婦人科・周産期母性科 生水 真紀夫

お問い合わせ：千葉大学医学部附属病院周産期母性科 藤波 涼子 chibapn@gmail.com

共催：千葉県周産期新生児研究会

日本産婦人科学会研修 10単位, 日本周産期・新生児学会研修(母胎・胎児, 新生児) 2単位